

認定  大学院発 文部科学省「職業実践力育成プログラム」

厚生労働大臣指定 専門実践教育訓練給付金対象講座

関西学院大学ビジネススクール(MBA)に連動したカリキュラム

# 第9期 診療所を中核とした 地域医療経営人材育成プログラム

2024年  
6月開講

地域医療を目指した  
次世代医療・介護経営人材を育成する

## 地域医療の実践的課題解決へ

～支え合うあなたの街の地域の輪～



## 地域医療を目指した次世代医療・介護経営人材を育成します。

少子多死社会が待ち受けているなか、行政が提唱する地域包括ケアシステムを実現するためには、QOLやその先のQOD向上を目指す地域医療は避けて通れない大きなテーマであります。地域医療の充実を図るためには、病院、診療所、薬局、介護施設等の連携が欠かせません。とりわけ、日頃から地域住民に一番近い身近な医療機関である診療所の経営革新ならびにサービス業としてCSの視点を取り入れたサービス品質向上が重要となります。

本プログラムは、医療従事者としての専門技能や技術に関わる内容ではなく、“医療サービス経営”という視点から、地域社会との関わり方に主眼を置いた次世代の医療・介護経営人材を育成することを目的としています。「経済産業省産学連携サービス経営人材育成事業」のもとで2016年に第1期を開講しました。現在は、関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科のビジネススクールが提供する履修証明プログラムの1つとして、2024年6月から第9期を開講します。



### 開講にあたって

地域包括ケアシステムは、広く実践の時期を迎え地域医療を大きく変えています。地域医療を担う多くの医療機関、医療サービス機関は連携しながら地域の患者さんにサービスを提供していく仕組みを作り上げてきました。長年親しまれてきた診療所もこのシステムの中で重要な役割を果たしてきています。経済産業省の産学連携サービス経営人材育成プログラムを契機として2015年度より事業が開始された「診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム」は、2024年度も新しい受講者を募集します。新型コロナウイルスの扱いが5類に移行し、講義はオンラインと対面の併用で行われます。対面の講義は関西学院大学の大阪梅田キャンパスで実施します。受講の内容もより実践的で分かりやすいものになっています。皆さんの参加をお待ちしております。

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 山本 昭二



### 受講のお勧め

地域医療の充実には、急性期から看取りまで医療を一連の時間軸で捉える必要があります。そのために欠かせないのがチーム医療です。チーム医療は医療の水準を高め患者さんの信頼性を向上させるだけでなく、業務を効率化し働く意欲を高めます。兵庫医科大学では急性期病院としての高度な技術だけでなく、多職種の揃った医療人育成研修センターでチーム医療を通じて医療安全、ノンテクニカルスキル、グループダイナミクスまで学んでいます。兵庫医科大学のこれらの優れた教育能力を本プログラムに活かしていきたいと思っています。皆さんの受講をお待ちしています。

兵庫医科大学 学長 鈴木 敬一郎

### 第9期診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム

【開講期間】 2024年6月～2025年8月 修了(15か月) 最大18か月 2025年11月修了

【受講者定員】 15名程度

【受講方法】 出願後、面接選考を経て受講者を決定します。

【出願資格】 ●学士の学位を有する者もしくは同等の学力を有する者で実務経験が3年以上の方

●専修・専門学校、短期大学卒業者で実務経験が5年以上の方

●高等学校卒業者で実務経験が7年以上の方

上記のいずれかに該当する方。但し、実務経験については業界・業種・職種を問いません。

【受講料】 履修証明書取得コース 444,000円～(専門実践教育訓練給付制度により最大受講料の70%支給あり)  
非履修証明書取得コース 80,000円～

## プログラムの特長と受講メリット

### 1. 地域医療経営を学べる実践的経営マネジメントに関する授業

地域医療の実践に必要な医療サービス経営という視点でプログラムを構成。座学だけでなく、各プログラムの随所にリアルケーススタディを採用し、実用性の高いカリキュラムを提供。

### 2. 経営の基礎から地域医療マネジメントまで14科目で構成(選択受講)

今まで経営について勉強してこなかった方も経営の基礎から学べます。本プログラムは、基礎科目、発展科目、先端科目で構成し、計14科目を用意。そのなかから受講科目を選択できます。

### 3. 厚生労働省 専門実践教育訓練給付制度を活用した受講が可能

本プログラムは専門実践教育訓練給付金の対象講座に指定されており、履修証明書取得コースを選択し、所定の条件を満たすと受講料が大幅に軽減されます。

### 4. 全ての授業の録画を提供しています。

各回の授業終了後に、録画を科目受講者全員に提供しています。欠席した場合でも内容を確認できます。出席された回は振り返り学習に利用できます。

### 5. 時間の制約等により、本プログラムを体系的に学ぶことが難しい方は1科目から受講が可能

地域医療経営マネジメントを体系的に学ぶ方には、所定の課程を修了後に、経歴に記載できる「履修証明書」を交付します。また、時間の制約等の理由で体系的に学ぶことが難しい方には、条件付きで1科目からの受講も可能です。

### 6. 本学ビジネススクールと連動したカリキュラム

将来、MBA取得を目指して本学ビジネススクールへ進学する場合は、本プログラムの発展科目で受講・修得した科目は、入学後にMBA取得に必要な単位として算入されます。(1科目につき2単位)

## 受講にあたって

「履修証明書取得コース」と「非履修証明書取得コース」のコースがあります。厚生労働省専門実践教育訓練給付制度を活用する場合は、履修証明書取得コースの受講が条件となります。

### ■履修証明書取得コース(地域医療経営マネジメントを体系的に学びたい方 向け)

地域医療経営マネジメントを体系的に学びたい方には、履修証明書取得コースの受講をお勧めします。本プログラムは、文部科学省「職業実践力育成プログラム」に認定されています。要件を満たした場合は本学より履修証明書を発行いたします。

#### 【履修証明書取得のメリット】

履歴書、経歴書等に「関西学院大学 地域医療経営人材育成プログラム履修証明プログラム修了」として記載できます。

#### 【履修証明書取得の履修条件】

次の(1)(2)の両方の条件を満たすことが必要になります。

(1) 本プログラム所定の課程の総授業時間数が129時間以上であること

(2) 基礎科目と発展科目・先端科目をバランスよく履修いただくために

・基礎科目は、4科目のなかから2科目以上を履修

・発展科目・先端科目の10科目のなかから5科目以上履修で、なおかつ選択必修科目である「地域包括ケアと医療経営」「ソーシャル・マネジメント」「医療機関事業承継」「医療機関事例研究」のうちから1科目以上を履修。ただし、発展科目の受講は各学期(春学期開講・秋学期開講)につき3科目までです。



#### 厚生労働省教育訓練給付制度を活用した受講について

本プログラムは、厚生労働大臣より専門実践教育訓練講座として指定されています。履修証明書取得コースを受講される受講生のうち一定の条件を満たす場合は、教育訓練給付制度(専門実践教育訓練給付)により支払った教育訓練経費の最大70%相当(受講中50%、修了後20% 諸条件あり)が支給されます。

#### 【本制度を活用した受講条件】

上記の履修証明書取得コースの履修条件を2025年8月末までに修了すること。

### ■非履修証明書取得コース(必要な知識を学びたいと考える方 向け)

今までに経営マネジメント関連の授業を受けたことがなく理論をきちんと学びたい方、人事異動等で地域連携部門に移り早急に業務対応力が求められる方など、仕事上や個人のキャリアアップとして受講したい方には、受講科目を絞って受講することも可能とします。その場合、必ず、「地域包括ケアと医療経営」「ソーシャル・マネジメント」「医療機関事業承継」「医療機関事例研究」のなかから1科目以上を履修いただくことが受講条件となります。本プログラム入学後、修得した科目を増やして履修証明書取得に必要な単位に達しますと履修証明書を発行します。

## プログラム構成

医療サービス業としての経営者の視点と地域医療実現に必要なCSR(企業の社会的責任)の観点から、本プログラムは、基礎科目と発展科目、先端科目の3つの科目群からなり、全14科目で構成しています。

科目名		授業時間数
基礎科目	マーケティング1,2	各 12時間
	経営戦略1,2	
	会計・財務諸表	
	人的資源とキャリア開発	
発展科目	地域包括ケアと医療経営 ※	各 23時間20分
	ソーシャル・マネジメント ※	
	医療経済学	
	サービス・マーケティング	
	サービス・マネジメント	
	組織管理	
	管理会計	
	情報システム	
先端科目	医療機関事業承継 ※	
	医療機関事例研究 ※	

注1 ※は選択必修科目です。詳しくは「受講にあたって」をご参照ください。

注2 発展科目の履修は、1科目2単位の修得となります。

### 【基礎科目】

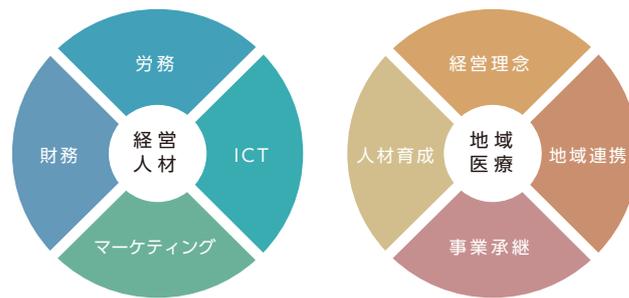
経営管理の視点に立ちながら日々の業務を行う上で最低限必要なベーシックな内容を習得できるように構成しています。本学経営戦略講座の受講者や他の履修証明プログラムの受講者等と一緒に受講いただきます。

### 【発展科目】

本学経営戦略研究科のビジネススクールの正規科目であり、正規の学生と一緒に受講していただきます。

### 【先端科目】

「診療所に特化した事例研究」をとりあげ、より実践性の高い授業を実施します。受講者は地域医療経営人材育成プログラムの受講者のみです。



基礎科目は、原則として3時間(1講時90分の授業を2講時連続)の授業を4回実施します。(各12時間)

発展科目・先端科目は、原則として3時間20分(1講時100分の授業を2講時連続)の授業を7回実施します。(各23時間20分)

## カリキュラム開発と担当講師陣

本プログラムは、本学で提供する経営マネジメント理論および「産学連携」のプログラム実行委員会のもとで、医療・介護現場で地域医療の実践に役立つカリキュラムを開発し、提供いたします。

【プログラム実行委員会】 <https://iba.kwansei.ac.jp/service-jinzai/consortium/committee>



実行委員会 ↑

各科目の講師は、医療関連法人で実務経験のある方や医療・介護関連業界に精通した教員や実務家が務めます。

### 講師陣

講師陣				〈順不同・敬称略〉
山本 昭二	関西学院大学専門職大学院	経営戦略研究科	教授	
谷村 真理	関西学院大学専門職大学院	経営戦略研究科	教授	
吉村 典久	関西学院大学専門職大学院	経営戦略研究科	教授	
平木 秀輔	関西学院大学専門職大学院	経営戦略研究科	教授(2024年4月付)	
丸橋 弘明	関西学院大学専門職大学院	経営戦略研究科	非常勤講師	
車田 絵里子	関西学院大学専門職大学院	経営戦略研究科	非常勤講師	
森藤 ちひろ	関西学院大学 人間福祉学部社会起業学科		教授	
若林 直樹	京都大学経営管理大学院		教授	
石井 富美	多摩大学 医療・介護ソリューション研究所		副所長	
	ヘルスケアビジネス経営人材育成研究所		所長	
	多摩大学大学院 経営情報学研究科		客員教授	
酒井 大策	大阪経済大学 経済学部 経済学科		准教授	
嶋田 敏	立命館大学 食マネジメント学部		准教授(2024年4月付)	
中川 義敬	日本クレアス税理士法人		執行役員 税理士	
増田 裕介	日本クレアス税理士法人		税理士	
石川 敦士	日本クレアス税理士法人			
松村 真吾	株式会社メディサイト		代表取締役	

### 担当科目

マーケティング1,2、サービス・マーケティング
会計・財務諸表
経営戦略1,2
医療経済学
情報システム
人的資源とキャリア開発
ソーシャル・マネジメント
組織管理
地域包括ケアと医療経営
管理会計
サービス・マネジメント
医療機関事業承継
医療機関事業承継
医療機関事業承継
医療機関事例研究

※所属・役職は、2024年1月末現在。講師は変更になる場合もあります。最新の講師陣は、ホームページをご覧ください。

## 開講日程

科目		開催日時 (2024年6月～2025年3月)			補講
基礎科目	マーケティング1	木曜	18:30～21:30	6/13、6/20、6/27、7/4	
	経営戦略1	日曜	9:30～16:30	7/7、7/14	
	会計・財務諸表	水曜	18:30～21:30	7/24、7/31、8/7、8/28	
	マーケティング2	木曜	18:30～21:30	10/17、10/24、10/31、11/7	
	経営戦略2	日曜	9:30～16:30	11/3、11/17	
	人的資源とキャリア開発	土曜	9:00～13:00	11/23、11/30、12/7、12/14	
発展科目	地域包括ケアと医療経営	日曜	16:35～19:55	10/6、10/13、10/20、10/27、11/3、11/10、11/17	11/24
	サービス・マーケティング	火曜	18:30～21:50	10/8、10/15、10/22、10/29、11/5、11/12、11/19	11/26
	組織管理	金曜	18:30～21:50	10/11、10/18、10/25、11/1、11/8、11/15、11/22	11/29
	サービス・マネジメント	水曜	18:30～21:50	12/4、12/11、12/18、1/8、1/15、1/22、1/29	2/5
	医療経済学	火曜	18:30～21:50	12/3、12/10、12/17、1/7、1/14、1/21、1/28	2/4
	ソーシャル・マネジメント			2025年度 春学期開講で受講いただきます。(予定)	
	管理会計				
情報システム					
先端科目	医療機関事業承継	日曜	13:00～16:20	7/21、7/28、8/4、8/25、9/1、9/8、9/15	9/22
	医療機関事例研究	日曜(※)	13:00～16:20	2025年 2/8、2/16、2/23、3/2、3/9、3/16、3/23	3月中オンライン

・上記日程が変更になる場合もありますので、最新情報はホームページをご覧ください。

・補講は、予定の日程で開講ができなかった回が発生した場合の開講日(予備日)です。

・「経営戦略」と「マーケティング」は年2回開催しますので、受講を希望される方は1か2のいずれか一方で受講いただきます。

※「医療機関事業承継」の9月8日の授業は、授業時間帯が13:00～17:20、9月15日の授業は、授業時間帯が13:00～15:20になります。

※「医療機関事例研究」の2月8日の授業は、土曜開催、授業時間帯は13:20～16:40となります。

## 各科目の紹介と授業内容

全14科目の授業概要およびシラバス(授業内容)についてはホームページの「受講科目紹介」をご覧ください。

<https://iba.kwansei.ac.jp/service-jinzai/requirements/subject>



受講科目紹介↑

## 受講実績

第8期までに145名が本プログラムに入学しています。プログラムの名称に「診療所を中核とした」とありますが、業種・職種は多岐にわたっています。本プログラムは、異業種・多職種の受講者による活発なディスカッションを通じて、多職種連携を考えることにも役立っています。

### 受講者の業種・職種

診療所院長・医師、看護師、薬剤師、作業療法士、理学療法士、放射線技師長、臨床検査技師、言語聴覚士、病院経営者、病院の地域連携や人事・経営企画部門、介護施設経営者・事務長、調剤薬局、製薬会社のMR、医療情報システムサービス業、衛生材料メーカー営業担当、医療コンサルタント・士業、行政機関、教育機関、ほか

### 【第8期受講者の所属先および過去の受講者の所属医療・介護機関】

#### 【第8期受講者の所属先】

- 株式会社EMシステムズ
- いそのかみ皮膚科
- 医療法人 井庭医院
- 株式会社塩梅
- 公益社団法人大阪精神科診療所協会
- コワイディエンジャパン株式会社
- 社会医療法人 寿栄会 ありまこうげんホスピタル
- 医療法人 信愛整形外科医院
- 医療法人 太洋会 すぎうら歯科クリニック
- 豊島区役所
- 医療法人 中城クリニック
- 日本経営ウィル税理士法人
- 舞鶴赤十字病院
- 株式会社ハッピーサービスグループ
- パレクセル・インターナショナル株式会社
- 医療法人 平成博愛会 とてと大岡山
- ももの木訪問看護リハビリステーション
- ライフウェイズ株式会社

#### 【過去の受講者の所属医療・介護機関】

- 社会医療法人 愛仁会本部
- および各医療施設
- 社会福祉法人 愛和会
- 医療法人 育和会 育和会記念病院
- 社会福祉法人 石井記念愛楽園
- 附属愛染橋病院

- いしおか医院
- 医療法人 いずみ会 太田外科診療所
- 医療法人 梅華会グループ
- エピスタうめはなこどもクリニック
- うらの在宅クリニック
- 公益財団法人 近江兄弟社
- ヴォーリズ記念病院
- 社会医療法人 大道会
- 医療法人 岡本医院
- 医療法人 社団 おりたクリニック
- 榎谷内科クリニック
- 社会医療法人 警和会 大阪警察病院
- 医療法人 香英会 片岡整形外科リウマチ科
- ゴックリニック
- 医療法人 弘仁会 まちだ胃腸病院
- 医療法人 五條歯科医院
- 株式会社コリオン
- 社会医療法人 彩樹 森口敬仁会病院
- 宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション
- 淀川キリスト教病院
- 医療法人 佐々木医院
- 佐々木内科クリニック
- 社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院
- 医療法人 三番町SAORI皮膚科
- しまだ循環器・糖尿病内科クリニック
- 医療法人 財団 樹徳会 上ヶ原病院

- 湘南美容クリニック(SBCメディカルグループ)
- 医療法人 真正会 龍神整形外科
- 医療法人 穂翔会 村田病院
- 社会医療法人 生長会 府中病院
- 社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院
- 公益財団法人 聖バルナバ病院
- 医療法人 武内小児科
- 公益財団法人 田附興風会
- 医学研究所 北野病院
- 医療法人 適水会 つつみクリニック
- 医療法人 適水会 つつみ歯科医院
- 医療法人 天祐会 かたえ整形外科・リウマチ科
- 社会福祉法人 東大寺福祉事業団
- 東大寺福祉療育病院
- 医療法人 徳洲会 岸和田徳洲会病院
- 医療法人 南労会
- 公益財団法人 日本生命済生会 日本生命病院
- 社会福祉法人 博寿会
- 介護老人保健施設 てんとう虫
- 医療法人 伯鳳会 はくほう会セントラル病院
- 特定医療法人 朋友会 石金病院
- 三菱神戸病院
- 株式会社メディセオ
- 医療法人 悠仁会 稲田クリニック
- 医療法人 社団 裕和会 三和クリニック
- 医療法人 脇本産婦人科・麻酔科



公益財団法人 聖バルナバ病院  
理事長 小澤 淑郎(60歳代・男性)

現在、病院経営者としての立場から病院経営を改革して行くためには地域連携の実践・充実が非常に重要であり、しいてはこれが地域医療社会を実現して行くための重要課題であると考えている。昨今の少子化という厳しい環境下、産婦人科・小児科に特化した当院としては、医療行為をサービス業として捉え、集患力と患者満足度を一層高めるべく鋭意努力中であるが、「医療サービス経営」という視点から経営者として習得すべき理論的・形式的化した新たな理論教育を教室で学び、現場で実践するために今回の「診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム」は非常に有意義であった。



医療法人 井庭医院  
理事長 井庭 友見子(40歳代・女性)

昭和10年開院の診療所の、三代目院長として勤務をしています。時代の流れとコロナ禍を経て、旧体制の診療・医業経営では困難な事例が増えてきていると悩んでいる時に、SNSで本プログラムの案内を偶然目にし、受講を決めました。「医療サービス経営」という視点から、経営者として習得すべき基本的な経営マネジメントをはじめ、地域医療に求められるマネジメントスキルの習得に主眼を置いた内容は、講師陣の先生方による充実した講義と、様々な職種の方々とグループワーク・ケーススタディで構成されています。先生方は聡明で、終始和やかな雰囲気での講義を進められ、受講者の質問にも一つ一つ丁寧に答えてくださいます。ディスカッションでは、普段お会いすることのない職種の皆さんとお話の中で多様な意見に触れ、自分の考えをよりブラッシュアップすることに繋がりました。私自身のキャリア形成において、非常に有意義な時間となったことを実感しています。



株式会社ハッピーサービスグループ  
常務取締役 大城 貴(40歳代・男性)

私は作業療法士として病院等で10年以上勤務した後、介護事業所の管理者を経て現在役員として働いています。その中で「経営」と「人材育成」の面で悩んでいた時に「診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム」を知り、まさにドンピシャのプログラム名だったため受講を決めました。「組織管理」「人的資源とキャリア開発」「地域包括ケアと医療経営」など、講義ではいろいろなケーススタディがあり、参加者のいろいろな背景からの視点や考え方を知ることができ、多くのことに気づき学ぶことができました。「組織」の中で悩んでいる方には是非お勧めします。いろいろな価値観に触れることで開ける扉がきっと見つかると思います。



製薬企業  
MR社員(50歳代・男性)

医療を取り巻く環境は大きな変化の中にあり、製薬企業も厳しい環境下にあります。MRとして活動する中で地域の医療課題に直面する事も少なくありません。こうした課題に対し、理解を深める事によって地域の医療課題解決策を見いだせるのでは?と考え受講いたしました。「医療機関事業承継」では、様々な事例を基に体系的に学ぶ事ができ、ディスカッションにより多くの気づきを得ております。「地域包括ケアと医療経営」では、医療環境の変化に応じた病院経営戦略や医療・介護・福祉の地域連携事例を交えた講義を基に、ディスカッションを通して地域医療を困む様々なステイクホルダーの方々の視点を学び事によって、検討課題に対しより深く考察する貴重な機会を得ております。



株式会社EMシステムズ  
経営基盤改革本部人材開発部 係長 満高 晃史(40歳代・男性)

私は電子カルテ等のシステムを通じて医療介護の現場を支える一般企業に勤めています。キャリアの大半を過ごした営業職から社員教育を担当する部署への異動が決まり、自身の経験だけでその職務を全うするのは不安で体系的な知識を学びたいと考えていた時にこの講座と出会いました。現場に近いテーマから制度や業界といった大きいテーマ、また経営に関する基礎知識も広く学ぶことができ、まだ半年ですが、私にとって非常に有意義なプログラムだと感じています。そして何より受講して良かったと感じるのは、医療介護業界に様々な形で携わられている方々と知り合えたこと。授業や授業外でのディスカッションから得られる学びや気づきが、他では得難い貴重なものだと感じています。



豊島区役所 介護保険課 看護師  
白石 弥生(30歳代・女性)

看護師として11年総合病院で勤務し、様々なライフステージの患者と接し、終末期に至る前に死生観やエンドオブライフ、アドバンス・ケア・プランニングについて日ごろの生活の中で関わるには何がいいのかを考えていました。このプログラムを見つけ医療職としてコミュニティビジネスを考えた時に、経営学や経済学の知識が不足しているのは明らかで受講を決めました。看護師の起業は訪問看護ステーションが多いですが、この事業は年間の設立数の半分は閉業しており容易ではないと感じていました。また、医療職として地域に関わるには、地域問題や行政の仕組み、地域包括ケアシステムを理解するのは必須と考え現在の職場に就きました。実際に受講が始まると、様々な職種と経験の受講生との意見交換はとても有意義でどの授業も新鮮で考えさせられ学びが深いです。今後この経験を生かして、都市型コミュニティ社会の中で看護職として何が出来るのかチャレンジしていきたいと考えています。

※受講環境は、受講当時の状況によるものです。

## 開講場所(対面授業実施の場合)

関西学院大学 大阪梅田キャンパス

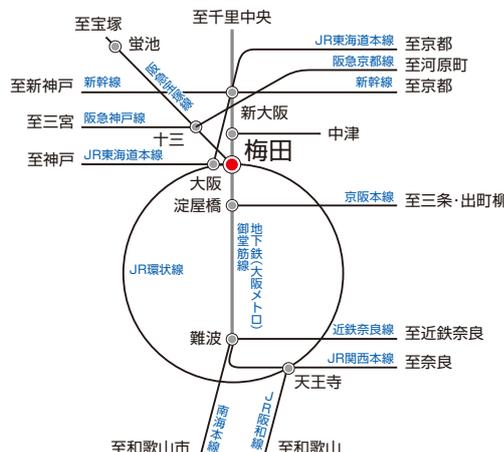
〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー10階・14階

大阪梅田キャンパス事務室(14階) TEL:06-6485-5611 FAX:06-6485-5612

- 阪急「大阪梅田」駅茶屋町口から徒歩5分
- JR「大阪」駅御堂筋出口から徒歩10分
- 地下鉄(大阪メトロ)御堂筋線「梅田」駅から徒歩7分、「中津」駅から徒歩4分

### 【最寄り施設】

ホテル阪急インターナショナル  
梅田芸術劇場  
(いずれもアブローズタワー内施設)



お問い合わせ先

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 地域医療経営人材育成プログラム事務局

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 TEL:0798-54-6342

E-mail: servicejinzai@kwansei.ac.jp URL: https://iba.kwansei.ac.jp/service-jinzai/



プログラムHP ↑ お問い合わせ ↑